

宛名は、独立行政法人水資源機構
木曾川用水総合管理所長とする。

(関係書類)
別添「添付書類作成要領」参照

(使用場所)
上段：使用場所が字をまたがる時は、
大字地内までとし、大字が複数ある
時は、大字名を列記する。
下段：使用する水資源開発施設名を記載
(例：海部幹線水路 左岸管理用道路)

(工事期間)
使用にかかる目的を達するため
工事が必要となる時に記載する。

(使用期間)
工事期間を含めるものとし、
機構の指示に従い記載する。

(使用料)
様式の通り記載すること。
使用料金については、承認時において、機構が
別に定める内規により定め通知する。

文 書 番 号
平成 年 月 日

個人申請については、必要なし。

提出年月日を記載。

独立行政法人水資源機構
木曾川用水総合管理所長 ○○○○ 殿

申請者 住所
氏名 ○○ ○○ 印

水資源開発施設等使用承認申請書

下記のとおり貴機構の水資源開発施設等を使用したいので、承認下さるよう
関係書類を添えて申請します。

記

1 使用の目的 ○○○のため

2 当該使用の対象なる水資源開発施設等の明細

使用の場所	使用の面積 又は範囲	工作物の構造 又は能力	備 考

3 工事期間 平成○○年○○月○○日から平成○○年○○月○○日まで

4 使用期間 平成○○年○○月○○日から平成○○年○○月○○日まで

5 使用料 水資源開発機構の定める額

6 添付書類等 ①位置図（様式不問）②現況写真（様式不問）③その他必要となる資料

(申請者について)
申請者が法人である時は、氏名はその法人の名称及び
代表者の氏名を記載する。なお、記載された申請人に使
用料の請求等を行う。
また、承認後、申請人が変更された時は、遅滞なく別紙
「水資源開発施設等使用承認申請者名義人変更」にて、機構
に通知しなくてはならない。なお、行政機関については必
要としない。

(使用の目的)

1. 新規の申請
下表の使用目的記載例に基づき行うものとする。

申請者別	内 容	目的記載例
行政機関及び 公共事業者	上水道施設	水道供給のため
	下水道施設	集落排水事業、下水道事業
行政機関	道路上部利用	市長村道認定道路とするため
公共事業者	電柱及び電線等	公衆電気通信路設置及び存置のため 電力供給のため
	電柱に伴う支線	電柱補強のため
	家庭雑排水等	家庭雑排水、し尿浄化排水、雨水排水
	その他	各所管事務所において適宜指導するものとす

2. 変更及び追加の申請については、前回承認した
目的と同じく記載する。

(使用の面積又は範囲、工作物の構造又は能力)
当該使用の対象となる施設延長、面積を記載する。

L=○○m	A=○○㎡	φ 100
L=○○m	A=○○㎡	φ 150
L=○○m	A=○○㎡	φ 200
合計 L=○○m	A=○○㎡	

なお、これによりがたい時は、機構協議担当者調整の上、
記載する。